

第3次佐賀市スポーツ推進計画（仮称） 基本計画の骨子（案）

第4回審議事項

基本施策

「する」スポーツの推進

「みる」スポーツの推進

「ささえる」スポーツの推進

第5回審議事項

課題整理

①スポーツをする機会と環境の創出
（特に、女性・障がい者、働く世代や子育て世代のスポーツ実施率が低い）

②多種多様なスポーツへの関心の高まりのなか、アーバンスポーツなど新しいスポーツに対する理解の不足、専門的に練習する場所・施設の不足

③部活動の地域移行に伴う受け皿が整っていない

④他分野との連携の推進
（スポーツ×健康など）

⑤プロスポーツチームの活用促進

①スポーツの魅力を伝える情報発信が不足している。

②トップレベルの選手等のスポーツ合宿誘致など、みる機会の創出や交流の場の創出が少ない。

③スポーツ観戦しやすい環境が整っていない。

④他分野との連携の推進
（スポーツ×歴史など）

⑤プロスポーツチームの活用促進

①スポーツに参画する人や、スポーツに関する活動を支える担い手が不足している。

②スポーツボランティアに参加する人が減ってきている。

③質の高い指導を行うための資格を持った指導者が不足している。

④部活動の地域移行に伴う受け皿が整っていない。

⑤他分野との連携の推進
（スポーツ×まちづくりなど）

⑥プロスポーツチームの活用促進

第6回審議事項

具体的施策

具体的取組

ライフステージに応じたスポーツの推進

- ①子どものスポーツ推進
- ②女性や働く世代・子育て世代のスポーツ推進
- ③高齢者のスポーツ推進
- ④障がい者スポーツ推進
- ⑤地域のスポーツ活動の推進

スポーツを「する」きっかけづくり

- ⑥アーバンスポーツの推進
- ⑦プロスポーツチームを活用したスポーツ推進
- ⑧他分野との連携によるスポーツ推進
- ⑨スポーツに関する情報発信の強化

「する」スポーツによるにぎわいづくり

- ⑩スポーツ大会やイベントの開催
- ⑪SAGA2024国スポ・全障スポのレガシー活用

スポーツ環境の整備と有効活用

- ⑫安全・安心・快適に利用できる施設の整備
- ⑬多様なニーズに対応できる設備の充実
- ⑭学校体育施設の有効活用
- ⑮指定管理者による管理・運営の充実
- ⑯自主事業の充実による利用者の拡大
- ⑰部活動の地域移行の受け皿となるクラブとの連携

スポーツの情報発信強化

- ①プロスポーツチームとの連携によるスポーツの魅力発信
- ②他分野との連携によるスポーツの魅力発信
- ③パラスポーツの魅力発信

「みる」スポーツによるにぎわいづくり

- ④スポーツ大会・合宿の積極的誘致
- ⑤スポーツ観戦しやすい環境の整備
- ⑥プロスポーツチームとの連携強化
- ⑦スポーツ大会やイベントの開催

スポーツを支える人材の確保

- ①地域スポーツに携わる人材の育成
- ②スポーツボランティアの養成
- ③スポーツボランティアの登録推進
- ④少年スポーツ指導者の資格取得への支援
- ⑤少年スポーツ指導者の資質向上及び保護者への啓発
- ⑥プロスポーツに関わる指導者等の持つ知識や技術の活用

競技力向上に向けた連携・支援

- ⑦スポーツ人口の裾野拡大
- ⑧全国大会等出場への支援
- ⑨（公財）佐賀市スポーツ協会との連携
- ⑩大会（障がい者スポーツ含む）の開催支援

スポーツ推進のめざす姿（成果目標）

市民は、する・みる・ささえるのさまざまな関わり方でスポーツを楽しんでいる

スポーツ推進の方向性

・「する」「みる」「ささえる」のさらなる推進
・スポーツの力を地域の活性化やまちづくりに役立てる

目標達成のための成果指標

成果指標	基準値	目標値
	2023年	2029年

（参考）現成果指標

成果指標	基準値	目標値
	2018年	2024年
日常的に（週1回以上）運動・スポーツをしている市民の割合	50.6%	60.0%
運動やスポーツが好きな小中学生の割合	88.3%	95.0%